

関西フィルハーモニー管弦楽団

ニューイヤーオペラガラコンサート

Kansai Philharmonic Orchestra

New Year Opera Gala Concert



指揮：藤岡 幸夫
写真提供：大阪国際フェスティバル(C)森口ミツル



藤原未佳子(ソプラノ)



中西恵子(ソプラノ)



二塚直紀(テノール)



下林一也(バリトン)



管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団
(C)s.yamamoto

平成30年

1月21日

14時30分開演(14時開場)

甲賀市あいこうか市民ホール

入場料

- 一般 A席 3,500円、B席 3,000円
 - 青少年(25歳以下) A席 2,000円、B席 1,500円
- 前売・当日同一料金
未就学児入場不可

1歳児から就学前児の託児サービスをご利用いただけます。12月20日までに、あいこうか市民ホールへお申し込みください。

ガイド

- 甲賀市あいこうか市民ホール
- アル・プラザ水口くらしのサービスセンター
- ローソンチケット(Lコード 57577)
- びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
- しがぎん経済文化センター(会員のみ)
- 甲賀広域勤労者互助会(会員のみ)

※10月14日(土)午前10時より前売開始

[主催] 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、甲賀市、甲賀市教育委員会 [後援] しがぎん経済文化センター

問い合わせ先

甲賀市あいこうか市民ホール
 〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口 5633
 TEL.0748-62-2626 FAX.0748-62-2625 E-mail aikoka-hall@city.koka.lg.jp

プログラム

- 喜歌劇「こもり」序曲 J.シュトラウスII
- 喜歌劇「こもり」より“田舎娘を演じるときは” J.シュトラウスII
(ソプラノ 中西恵子)
- トリッチ・トラッチ・ポルカ J.シュトラウスII
- 喜歌劇「メリー・ウイドウ」より“メリー・ウイドウ・ワルツ” レハール
(ソプラノ 中西恵子 & テノール 二塚直紀)
- ワルツ「金と銀」 レハール
- アンダンテ・フェスティヴァーヴォ シベリウス
- 歌劇「ルサルカ」より“月に寄せる歌” ドヴォルザーク
(ソプラノ 藤原未佳子)
- 歌劇「アンドレア・シェニエ」より“祖国の敵” ジョルダノ
(バリトン 下林一也)
- 歌劇「カルメン」より“アラゴネーズ” ビゼー
- 歌劇「カルメン」より“花の歌” ビゼー
(テノール 二塚直紀)
- 歌劇「イーゴリ公」より“だったん人の踊り” ボロディン

この催し物は、滋賀県アートコラボレーション事業として(公財)びわ湖芸術文化財団とあいこうか市民ホールの2者が協働して実施しています。



Profile

—プロフィール—

関西フィルハーモニー管弦楽団

ニューイヤーオペラガラコンサート

ガラコンサート(gala concert)とは、フランス語で「祝祭演奏会」を意味します。おもに年末年始や祝祭などに合わせて、特別な催しとして行われる演奏会の名称として使われています。

演奏会のプログラムは、ソリストの演奏を中心に組み立てられ、交響曲などの楽曲の一部の楽章やオペラのアリアなどが演奏されます。華やかな演出で2018年の新春を飾るにふさわしいコンサートです。



© SHIN YAMAGISHI

藤岡 幸夫 Sachio Fujioka (関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)

東京生まれ。慶応義塾大学文学部卒業。日本フィル指揮研究員を経て、1990年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。奨学金特待生に選ばれ、1992年には最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学金」を特例で受賞。

1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にはロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。大成功を収め、以降、ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィルなど数多くの海外オーケストラに客演。オペラでも2006年のスペイン国立オヴィエド劇場公演「ねじの回転」(プリテン)が、その年のスペイン新演出オペラの「ベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤー」を獲得。2009年には「ナクソス島のアリアドネ」で再客演して再び大成功を収めた。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。関西フィルとは毎年40公演以上で共演。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了し、高い評価を得ている。

英シャンドスからBBCフィルと8枚のCDをリリース。関西フィルとはALM RECORDSとシベリウス交響曲全集が進行中。

2012年大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」でのカウントダウン大成功の模様は、大きな反響を呼んだ。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮など、活躍の場は枚挙に暇がない。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの新番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜日23時)に指揮者・司会者として、関西フィルと共にレギュラー出演。

2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/> Twitterアカウント @sacchiyo0608



藤原 未佳子
Mikako Fujiwara (ソプラノ)

大阪音楽大学卒業時に最優秀賞を受賞。同大学大学院オペラ研究室修了。平成19年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。イタリアで行われたトスティ歌曲国際コンクール(ファイナリスト)、イタリア声楽コンクールソプラノ部門(イタリア大使杯)、奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門(第三位)等受賞。数多くのオペラに出演し、ミス・ジュエル役で出演したプリテン作曲のオペラ『ねじの回転』の公演は平成23年度文化庁芸術祭大賞を受賞した。最近では新作の初演演奏に携わる機会も多く、今年度の奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門の演奏担当もしている。これまでに田村由美子、加藤礼子、田中勉、高須礼子の各氏に師事。

現在、大阪音楽大学演奏員、関西歌曲研究会会員。

公式サイト:
<http://www.mikako-soprano.com/>



中西 恵子
Keiko Nakanishi (ソプラノ)

滋賀県甲賀市出身。滋賀県立石山高等学校音楽科、同志社女子大学芸学部音楽学科卒業。東京音楽大学大学院オペラ研究領域修了。第34回アゼリア新人演奏会出演、奨励賞受賞。第53回なにわ芸術祭新進音楽家競演会に参加、新人賞(最高位)、並びに大阪府知事賞、大阪市長賞、他受賞。

2014年、2016年ウィーン国立音楽大学isaサマーアカデミーにてPeter Edelman、Leiner Trost各氏のマスタークラスに参加、ディプロマ取得。2015年東京音楽大学特別奨学生としてザルツブルク音楽大学国際サマーアカデミーにてHelene Schneidermanのマスタークラスに参加、ディプロマ取得。

これまでに声楽を大谷由美子、三井ツヤ子、釜洞祐子、野田ヒロ子、佐野成宏の各氏に、コレベティウアーを谷池重祐子、服部容子の各氏に師事。

日本シューベルト協会会員、東京音楽大学卒業生有志合唱団サンシャイン・シンガーズのメンバーとしてBS-TBS「日本名曲アルバム」に出演。現在、東京二期会マスタークラスに在籍。



二塚 直紀
Naoki Nizuka (テノール)

大阪芸術大学卒業。第23回飯塚新人音楽コンクール第1位、平成16年度大阪舞台芸術新人賞、平成22年度平和堂財団芸術奨励賞、平成27年度滋賀県文化奨励賞受賞。『カルメン』ドン・ホセ、『椿姫』アルフレード、『アイダ』ラダメス、『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、『ウィンザーの陽気な女房達』フェント、『トゥーランドット』ポン、『ルル』売春斡旋業者など様々なオペラに出演するほか、ベートーヴェン「第九」、マラー「大地の歌」、リスト「ファウスト交響曲」、ヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」『戴冠ミサ』、プッチーニ「グローリアミサ」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、ショスタコーヴィッチ「森の歌」などのテノールソロ、また関西フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会「ワグナー『トリスタンとイゾルデ』第三幕トリスタン役、『ジークフリート』第一幕ミーメ役(どちらも演奏会形式)、びわ湖ホール開館10周年ガラコンサート、兵庫県立芸術文化センター「ワンコインコンサート」、『NHK-FMリサイタル・ノヴァ』、『題名のない音楽会』、『宮崎国際音楽祭』など各種演奏会に出演、好評を得ている。関西二期会会員、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。<びわ湖ホール四大テノール>としても活躍している。京都教育大学、滋賀大学、滋賀県立石山高校非常勤講師



下林 一也
Kazuya Shimobayashi (バリトン)

滋賀県大津市出身。滋賀県立彦根高等学校卒業。京都市立芸術大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。卒業時に音楽学部賞受賞。在学中、選抜により学内リサイタル、卒業演奏会に出演。同大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。第62回全日本学生音楽コンクール全国大会大学・一般の部入選、第12回滋賀県新人演奏会に於いて声楽部門優秀賞、また全部門から最優秀賞を受賞。平和堂財団平成25年度芸術奨励賞(音楽部門)を受賞し、第17回リサイタルのタベ、財団設立25周年記念ガラコンサートに出演。第35回、40回かんてんふれあいコンサート(関西電力滋賀支店主催)、第52回関西新人演奏会に出演。オペラは『ラ・ボエーム』ショナール、『樺太とオールドミス』ポプ、『フィガロの結婚』アルマヴィエーヴァ伯爵等、様々な作品に主要キャストで出演。コンサートはベートーヴェン『第九』、ヘンデル『メサイア』、モーツァルト『レクイエム』、ハイドン『戦時ミサ』等にソリストとして出演。これまでに、野々垣恵信、(故)灘井誠、折江忠道、堀内康雄、Mireia Pintóの各氏に師事。

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2003年より特定非営利活動法人、2014年より認定NPO法人として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を続けていく。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任。

人間の営みから生まれた音楽・・・『ヒューマンイズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてますます好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜日23時)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



(C) syamamoto